

令和5年7月21日



| | |
|-----|----------------|
| 担当課 | 総務企画課 |
| 担当者 | 藤原 |
| 電話 | (073) 488-5102 |
| 内線 | |

3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

| | |
|-------|--|
| 病名 | 腸管出血性大腸菌感染症（O111） |
| 患者 | 和歌山市内在住 20代 女性 |
| 届出年月日 | 令和5年7月20日 |
| 経過 | <p>7月16日（日）下痢、腹痛 7月19日（水）下痢、腹痛、嘔吐、発熱、血便 医療機関受診 7月20日（木）医療機関再受診 便検査の結果 O111 ベロ毒素（+）と判明 主治医から届出</p> <p>現在、回復傾向です。</p> |

プライバシーの保護については、十分なお配慮をお願いします。

《参考 本症の発生状況》

令和5年7月20日現在

| | 和歌山市 | 和歌山県（市内含む） | 備考 |
|------|---------------|---------------|-------|
| 令和5年 | 4名 | 8名 | 本患者含む |
| 令和4年 | 14名（6名無症状者含む） | 16名（6名無症状者含む） | |
| 令和3年 | 3名（1名無症状者含む） | 4名（1名無症状者含む） | |

- ・腸管出血性大腸菌感染症は、を通じて発生する感染症ですが、特に夏季に多いです。
- ・調理の前や食事前、また排便後などには、十分に手洗いをしてください。
- ・食品を十分に加熱したり、調理後の食品はなるべく食べきる等の注意が大切です。
- ・特に、生肉又は加熱不十分な食肉を食べないようにしてください。
- ・小さなお子さんや高齢者は、感染した場合、発病しやすいので注意が必要です。
- ・腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。